

MANUAL

BEST FLIGHT SHOT

オープニング画面

- ▶ アプリ起動時に表示される画面です。
- ▶ ハテナアイコンをタップすると、「マニュアル画面」へ遷移します。



空港選択画面

- ▶ 自分の撮影したい場所を選びます。
- ▶ 成田国際空港、羽田国際空港のどちらか2つを選択します。



検索方法選択画面

- ▶ 「今すぐ撮影する」では、現在時刻から直近の航空機を検索します。
- ▶ 「特別機体を撮影」では、特別塗装機を検索します。ただし、特別機体の離陸予定がない場合は、選択できません。
- ▶ 「条件検索」では、時間帯や航空機、運行会社などを条件指定して、検索します。



直近機体選択画面

- ▶ 「検索方法選択画面」で「今すぐ撮影する」を選択するとこの画面が表示されます。
- ▶ 現在時刻から最も近い15件の航空機一覧を表示します。
- ▶ その一覧の中から、撮影したい1機体を選択します。



特別機体選択画面

- ▶ 「検索方法選択画面」で、「特別機体を撮影」を選択すると、この画面が表示されます。
- ▶ 特別塗装が施された機体の一覧を表示します。
- ▶ その一覧の中から、撮影したい1機体を選択します。



条件検索画面

- ▶ 撮影したい時間帯を選択します。
- ▶ 撮影したい航空機メーカーを選択します。
- ▶ 航空機メーカーを選択すると、航空機を選択することができます。
- ▶ 運行会社を選択します。

羽田>航空機の条件を選択してください

時間帯を選択してください
02:00 ~ 03:00

航空機メーカーを選択してください
ボンバルディア社 カナダ

航空機を選択してください
CR7

運行会社を選択してください
JAL

検索

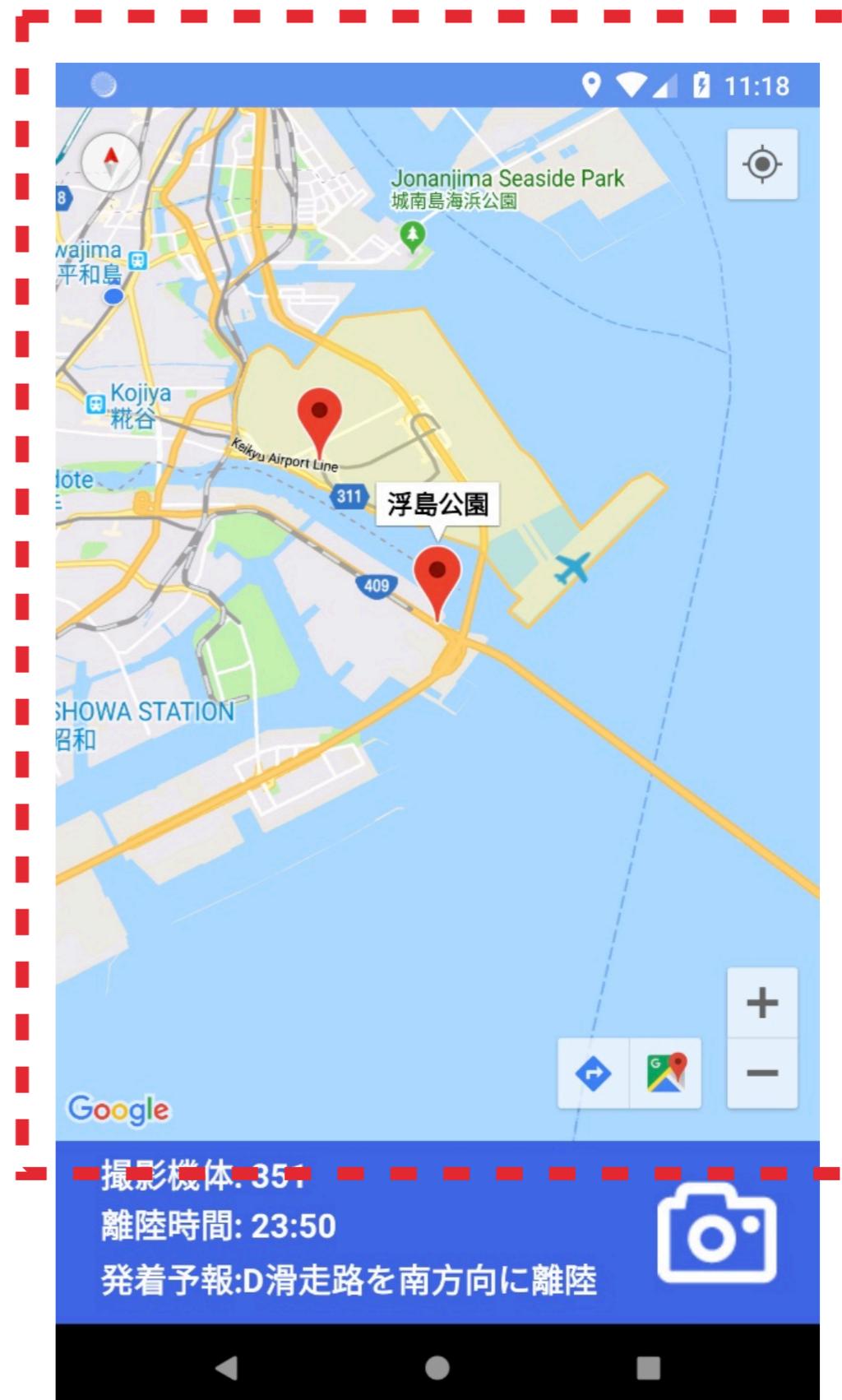
条件一致機体選択画面

- ▶ 「条件検索画面」で、条件を指定して検索すると、この画面が表示されます。
- ▶ 条件に一致した機体一覧が表示されます。
- ▶ その一覧の中から、撮影したい1機体を選択します。



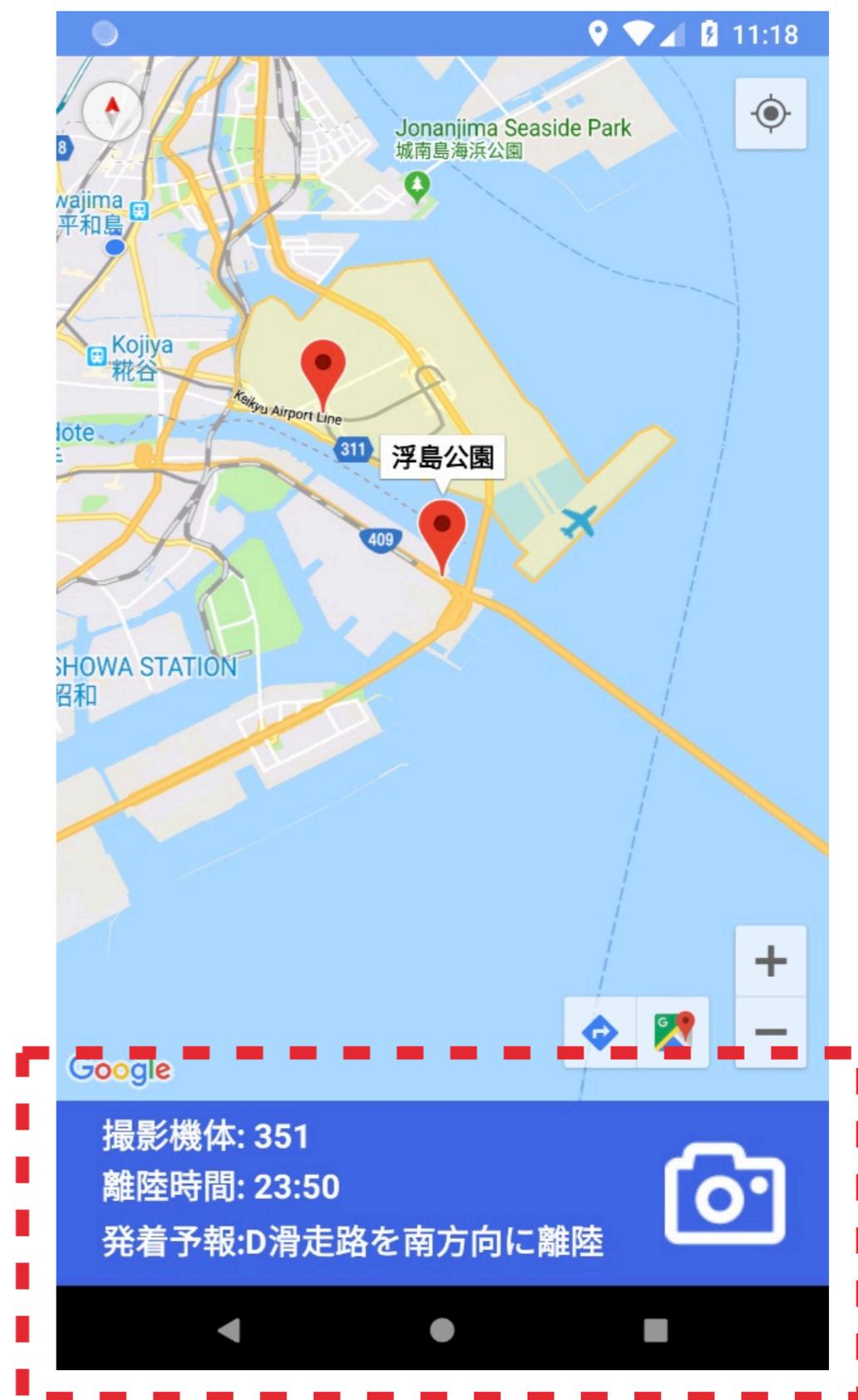
撮影場所画面 (上)

1. 風向きと航空機の行き先から割り出した予測滑走路を飛行機画像として表示します。
2. 予測滑走路に合わせたオススメスポットを表示します。
3. オススメスポットをタップすると、その場所の名前、GoogleMap遷移ボタンと道案内ボタンを表示します。それらをタップすると、GoogleMapに遷移します。
4. マイロケーションボタンをタップすると、現在地に照準が合います。
5. 拡大縮小ボタンをタップすると、拡大縮小します。
6. コンパスは、現在向いている方角を表します。



撮影場所画面（下）

- ▶ 撮影機体テロップでは、選択した航空機名が表示されます。
- ▶ 離陸時間テロップでは、選択した航空機の離陸時間が表示されます。
- ▶ 発着予測テロップでは、選択空港のどの滑走路をどの方角で航空機が離陸するのかが表示されます。
- ▶ カメラアイコンをタップすると、カメラアプリに遷移します。



マニュアル画面

- ▶ 「オープニング画面」のハテナアイコンをタップすると表示される画面です。
- ▶ 左から、リロードボタン、Backボタン、Forwardボタン、閉じるボタンです。
- ▶ ここでは、アプリの「概要」、「使い方」、「CC」をwebページで表示しています。



目次

- [概要](#)
- [使い方](#)
- [CC](#)



今後のアップデート予定

- ▶ 航空機の着陸でも、オススメスポットの表示ができるように改善する
- ▶ 全国の空港でも、このアプリが利用できるようにする
- ▶ 風向き、目的地だけでなく、滑走路の混雑度によっても滑走路予測を行う
- ▶ SNSとの連携によって、航空機の魅力を多くの人々に伝える
- ▶ データ取得の高速化に努める

BEST FLIGHT SHOT



制作 同志社宮崎ゼミ

大西 拓海 田頭 春奈 寺井 裕哉 堤 愛理 山本 崇人

東京公共交通オープンデータチャレンジ

